# 【表紙】

| | |
|---|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成29年５月11日 |
| 【会社名】 | ソフトバンクグループ株式会社 |
| 【英訳名】 | SoftBank Group Corp. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長　　孫　正義 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区東新橋一丁目９番１号 |
| 【電話番号】 | 03-6889-2000 |
| 【事務連絡者氏名】 | IR室長　大久保 隆 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区東新橋一丁目９番１号 |
| 【電話番号】 | 03-6889-2000 |
| 【事務連絡者氏名】 | IR室長　大久保 隆 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町２番１号) |

## １【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第19号の規定に基づき提出するものです。

## ２【報告内容】

（１）当該事象の発生年月日

2017年５月10日（2017年３月期連結決算の発表日）

（２）当該事象の内容

当社の100%子会社であったSOFTBANK GROUP CAPITAL APAC PTE. LTD.（以下「APAC」、現Foxconn Ventures Pte. Ltd.（台湾のFoxconn Technology Groupと当社の合弁会社））が保有していたAlibaba Group Holding Limited（以下「アリババ」）株式の一部を当社およびその100%子会社であるWest Raptor Holdings, LLC（以下「WRH LLC」）、ならびに外部に対して、2016年６月から８月にかけて売却しました。

当該取引の結果、アリババ株式の税務上の簿価が連結簿価（会計上の簿価）を上回りました。これに伴い、2017年３月期の連結決算において、アリババの投資一時差異に対する繰延税金負債382,604百万円を取り崩しました。また、当該取引のうちWRH LLCに売却されたアリババ株式については、2019年に売却予定のため、アリババ株式の税務上の簿価と連結簿価との一時差異に対して繰延税金資産179,373百万円を計上しました。

（３）当該事象の連結損益に与える影響額

2017年３月期の連結決算において、繰延税金負債382,604百万円を取り崩すとともに、繰延税金資産179,373百万円を計上しました。